



1コリント人への手紙から

どのように建てるか注意しなさい

# 2013 秋の修養会



与えられた神の恵みによって、私は賢い建築家のように、  
土台を据えました。そして、ほかの人がその上に家を建てています。  
しかし、どのように建てるかについてはそれぞれが注意しなければなりません。

1 コリント 3:10

## どのように建てるのか **How to build His Church**

2013年 秋の修養会

### 12日 (土) Saturday

- 1:00 pm おおりの家 集合 昼食は各自持参 または終えて
- 1:30 pm 修養会 スタート 案内のあと、 贅美でスタート!
- 2:00 pm セッション1 「仲間割れ」 1コリント1:10 こども 担当
- 3:15 pm セッション2 「この世の知恵と神の知恵」 1コリント1:21
- Free time 散策 交わり ムービー & 入浴 こども 担当
- 6:00 pm 夕食 レストランいろいろばた
- 7:15 pm アイスブレイク (ゲーム) や 贅美
- 7:30 pm セッション3 「不品行」
- ディスカッション と 学び 祈り こども 担当
- 9:00 pm 自由時間 交わり ゲーム 入浴

### 13日 (日) Sunday

- 7:15am 朝のディボーションと祈り (中島さん)
- 8:00am 朝食 (大部屋)
- 9:00am - 10:00 am こども礼拝
- 10:30am 礼拝 「自分の考えと正反対の御心」 明石清正 牧師
- エレミヤ42-43章7節

- 12:00 noon 昼食の用意
- 1:00pm ~2:00pm B.B.Q バーベキュー  
(場所を移動いたします。)
- 2:30 pm ~3:00pm ゲーム 交流タイム
- 3:00 pm ~4:20pm 偶像と文化 パネルディスカッション
- 4:30 pm ~ 6:30pm 交わり 入浴 自由交流





どのように建てるか注意しなさい。 201



## Logos & West Tokyo

### 13日 (日) Sunday

2:30 pm ~ 3:00pm ゲーム 交流タイム

3:00 pm ~ 4:20pm 偶像と文化 パネルディスカッション

こども 担当

4:30 pm ~ 6:00pm 交わり 入浴 自由交流

6:00pm 夕食 (メインホール) お弁当

7:00pm 賛美

7:30pm セッション4 「個性と調和 コミュニケーション」

こども 担当

9:00pm 自由時間 交わり 入浴

### 14日 (月) Monday

7:15am 朝のディボーションと祈り (赤津さん)

8:00am 朝食

9:00am お部屋を片付けて 集合

アイスブレイク 賛美など

10:00am セッション5 「こころを広くしてください。」 (明石)

2コリント6章

こども 担当

祈りと分かち合い

12:00 noon 昼食 (公園内でお弁当)

1:30 pm 終了



## どのように建てるのか

### How to build His Church

2013年 ロゴス & 西東京 合同修養会 (2)

## Opening 『1コリント人への手紙』

27 しかし神は、知恵ある者はずかしめるために、この世の愚かな者を選び、強い者はずかしめるために、この世の弱い者を選ばれたのです。

28 また、この世の取るに足りない者や見下されている者を、神は選ばれましたすなわち、有るものをない者のようにするため、無に等しいものを選ばれたのです。

29 これは、神の御前でだれをも誇らせないためです。(1コリント1:27-29)

私はコリント人への手紙は新約聖書の中では難しい手紙の一つだと考えています。その一番の理由は日本語の文章として普通に読んで、読めるからです。読めてしまうので背景や前後関係なしで読んだまま勝手に理解してしまい、書かれた意図が正しく伝わらないからです。この手紙はパウロがギリシャの港町コリントにスタートした教会を離れてしばらくした時に、彼がエペソから彼らの質問に答えて書いた手紙文なのです。

この当時の一番の問題は『ユダヤ主義者たち』でした。彼らは御霊を持たない肉の人で、どうすればうまく行くか、～とならないのは律法を守ってないからだ、『あなた方の先生パウロを見てみなさい、全然うまく行ってないでしょ?』といて各教会に入り込んで行きました。そして救われたはずの人たちの肉をかりたてて、彼らを福音の恵みから引きずり降ろそうとするサタンの手先となったのです。(パウロはこの教えがローマに行く前になんとかしなくてはとローマ人の手紙をコリントから書きました。)

セッション 1	「仲間割れ」	1コリント 1:10
セッション 2	「この世の知恵と神の知恵」	1コリント 1:21
セッション 3	「不品行」	1コリント 5:1～
セッション 4	個性と調和 忠誠	1コリント 12
	偶像と文化について	1コリント 8～10
セッション 5	こころを広くしてください	2コリント 6

さらにコリント教会は聖霊の賜物に富んでいたのにそれらが正しく用いられないで、霊的なことなのに肉の働く機会としたり、高ぶりや不品行、ギリシャならではの人の知恵や知識が福音を別のものしてしまい、この世の混乱が教会内に蔓延していました。

そんな彼らからひどい批判を受けながらもパウロは涙ながらにわが子を慕って書いた叱責の手紙が1コリント人への手紙です。現代の日本の教会にも多くの語りかけをもって神の願っているクリスチャンのそして教会の姿を導いてくれると確信しています。

### How to build His Church

## セッション ガイド

各セッションはデイズカッションタイムとメッセージの二本立てになっています。

デイスカッションのヒント

### Don't と Do

してはいけないこと・・・

▶ 例話は、あくまでも単なる例話です。



**Waite**

- ・内容自体に深入りしない。
- ・具体的な対策とかに話を進めない。
- ・昔の体験談とかを語りださない。
- ・熱くなりすぎて感情移入しない
- ・人の話の途中で遮らない（リーダーが止めることはあります）
- ・3分以上、一人でしゃべり続けられない
- ・沈黙し続けられない。質問があれば聞いてみる。
- ・誰かが話している時に、別のところでの会話はしない。

してくださ〜い・・・

▶ 例話の本質、教会や信仰における霊的な洞察に目を向けよう。



**Please**

- ・人の発言に耳を傾ける。
- ・自分の意見をいう。（正解ではないかもとか、変に思われるとか構えないで）
- ・思いついた事、神さまからの声などをメモしておく
- ・祈りごろをもつて聖霊に聞く
- ・すこしづれた話でも、しばらく聞いてみる。受け入れは大切
- ・関連した聖書箇所とかが浮かべば分かち合う。
- ・個人的なことや質問は、後で牧師に聞く。

修養会は楽しい合宿ですが、同時に主からの霊的な訓練や交流、いやし、悔い改めなどが起こる時でもあります。そして主の愛を实践する場でもあるのです。

ガラテヤ5:22 御霊の実は愛、そして愛は寛容  
愛は喜び、愛は平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。

## Session 1

## 『仲間割れ』

1 コリント 1:10

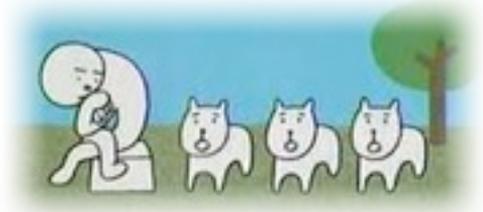
さて、兄弟たち。私は、私たちの主イエス・キリストの御名によって、  
あなたがたにお願いします。どうか、みなが一致して、  
仲間割れすることなく、同じ心、同じ判断を完全に保ってください。

1 コリント 1:10

### ディスカッション テーマ ①

最近、ちまたではやりの『Jミニストリー 聖書の学び』← 実在しない  
本当にわかりやすいと大評判！初心者にも直接聖書を読ませるいいテキストだ。

なのにうちの牧師は、発行してる教会とうちではスタイルも理念も違うので・・・と  
使わないことにした。内容ではなくて発行してる教会??  
もう少し柔軟であっていいんじゃないですか。



### ディスカッション テーマ ②

CS教師のA君、自分の当番ではない日曜はちょちょく他のLove Chapel Tokyoの  
CSに顔をだしているという。なんか友達がいて学ぶところも多いということだ。

牧師にくわしい説明もしてなかったからか、、、とにかくCSの奉仕から降ろされた。  
注意してまたそんなことがあったならわかるけど、いきなり降ろすのはないでしょ。



### ディスカッション テーマ ③

洗礼を与える基準というのもわかるが、洗礼はあくまでも通過点。  
もちろん多少問題はあるあの子ですが、洗礼を受けたいと言ってるのだから、  
振る舞いがどうこう以前に、まず受洗してそれらも変えられていくのではないですか。  
それを今回の受洗を見送るという決定はうちの教会らしくないんじゃない?

## How to build His Church

# Session 1 『仲間割れ』 1 コリント 1:10

---

ディスカッション メモ



あなたがたがそれを食べるその時、あなたがたの目が開け  
あなたがたが神のようになり、善悪を知るようになることを  
神は知っているのです。創世記3:5

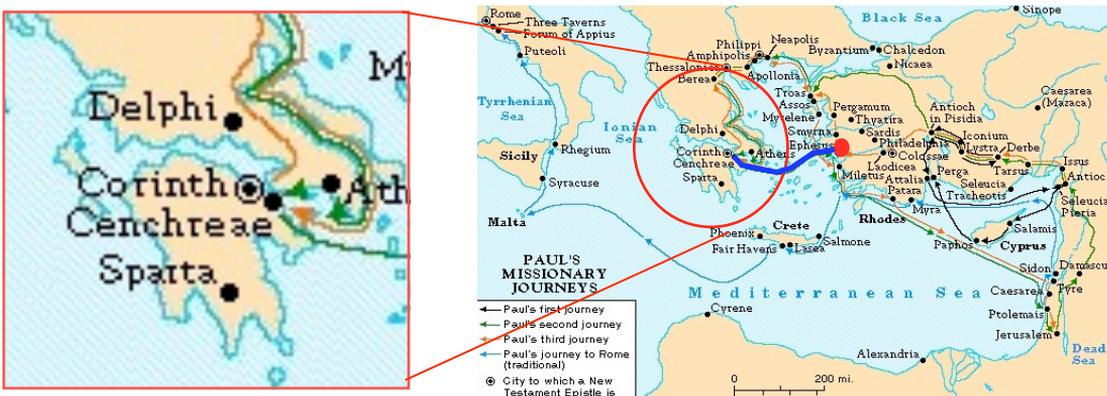
# Session 1

## 『仲間割れ』

1 コリント 1:10

さて、兄弟たち。私は、私たちの主イエス・キリストの御名によって、  
あなたがたにお願いします。どうか、みなが一致して、  
仲間割れすることなく、同じ心、同じ判断を完全に保ってください。

1 コリント 1:10



### How to build His Church

# Session 1 『仲間割れ』 1 コリント 1:10

---

メッセージ ノート

- 1 こういうわけですから、もしキリストにあつて励ましがあ  
り、愛の慰めがあり、御霊の交わりがあり、愛情とあわれみがあるなら、
- 2 私の喜びが満たされるように、あなたがたは一致を保ち、同じ愛の心を持ち、  
心を合わせ、志を一つにしてください。
- 3 何事でも自己中心や虚栄からすることなく、へりくだって、  
互いに人を自分よりもすぐれた者と思いなさい。
- 4 自分のことだけではなく、他の人のことも顧みなさい。
- 5 あなたがたの間では、そのような心構えていなさい。  
それはキリスト・イエスのうちにも見られるものです。
- 6 キリストは神の御姿である方なのに、神のあり方を捨てられないとは考えず、
- 7 ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられました。  
人としての性質をもって現れ、
- 8 自分を卑しくし、死にまで従い、実に十字架の死にまでも従われました。



## Session2 『この世の知恵、人の知識』 1コリント 1:21

---

事実、この世が自分の知恵によって神を知ることがないのは、神の知恵によるのです。  
それゆえ、神はみこころによって、宣教のことばの愚かさを通して、  
信じる者を救おうと定められたのです。1コリント1:21、3:19も参照

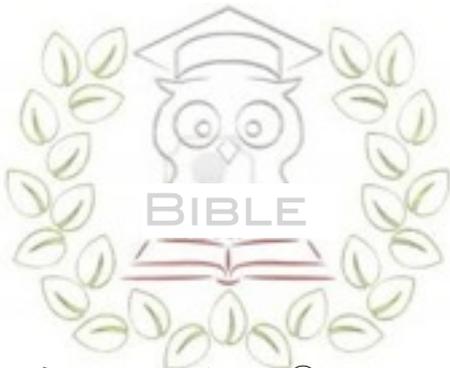
### ディスカッション テーマ ①

日曜礼拝を行う立地条件の決定に、レストランやお店の設定のような市場調査をそのまま使うのはどうかと思う。しかし、神はそのような情報も神の知恵の一つとしてわれわれに与えてくれたのではないのでしょうか。

まったく無視してあの場所はないんじゃない。

### ディスカッション テーマ ②

学校を卒業してすぐ教会の働きに入るのもいいが、やはり社会経験を積んでから牧師になった方が、後の牧会の役に立つのは確かなことだ。



### ディスカッション テーマ ③

賛美を導くのに大切なことは霊的なことである。しかし、技術もあなどれない。

聖書を教えるのも御霊の導きがあつてのことである。でも同時にコミュニケーションする技術としての話術もあなどれない。

## How to build His Church

---

## Session2 『この世の知恵、人の知識』 1コリント 1:21

---

ディスカッション メモ



## Session2 『この世の知恵、人の知識』 1コリント 1:21

---

なぜなら、この世の知恵は、神の御前では愚かだからです。こう書いてあります。「神は、知者どもを彼らの悪賢さの中で捕らえる。

1コリント3:19

エペソ1章

- 17 どうか、私たちの主イエス・キリストの神、すなわち栄光の父が、神を知るための知恵と啓示の御霊を、あなたがたに与えてくださいますように。
- 18 また、あなたがたの心の目がはっきり見えるようになって、神の召しによって与えられる望みがどのようなものか、聖徒の受け継ぐものがどのように栄光に富んだものか、
- 19 また、神の全能の力の働きによって私たち信じる者に働く神のすぐれた力がどのように偉大なものであるかを、あなたがたが知ることができますように。

### How to build His Church

---

## Session2 『この世の知恵、人の知識』 1 コリント 1:21

---

詩篇 51:6 ああ、あなたは心のうちの真実を喜ばれます。  
それゆえ、私の心の奥に知恵を教えてください。

詩篇 90:12 それゆえ、私たちに自分の日を正しく数えることを教えてください。  
そうして私たちに知恵の心を得させてください。

詩篇 104:24 主よ。あなたのみわざはなんと多いことでしょう。  
あなたは、それらをみな、知恵をもって造っておられます。  
地はあなたの造られたもので満ちています。

詩篇 107:43 知恵のある者はだれか。  
その者はこれらのことに心を留め、主の恵みを悟れ。

詩篇 111:10 主を恐れることは、知恵の初め。  
これを行う人はみな、良い明察を得る。主の誉れは永遠に堅く立つ。

## Session3 『不品行と取り除けない罪』 1コリント 5章

---

ですから、地上のからだの諸部分、すなわち、不品行、汚れ、情欲、悪い欲、  
そしてむさぼりを殺してしまいなさい。  
このむさぼりが、そのまま偶像礼拝なのです。 コロサイ 3:5

### ディスカッション テーマ ①

アブラハムもヤコブも、ダビデでさえたくさんの奥さんを持っていました。  
しかし、新約聖書では一人の妻、一人の夫であって、それ以外はすべて不品行として  
断罪されます。なぜ旧約聖書ならいいのに新約時代の私たちには罪なのですか。

### ディスカッション テーマ ②

独身の時、別に特定の人と付き合っているものでなければ、いろいろな人と食事をする程度の  
付き合いは、不品行ではないまったく問題はないですよ。

会社の上司（男性）が帰りに打ち合わせもかねて部下（女性）と食事に行く事があります。  
もちろん一対一にはなるのですが、これも避けろというのですか。



### ディスカッション テーマ ③

独身のクリスチャン女性に未信者の彼氏がいました。性的な関係はありますが、  
二人はまじめに結婚を誓い、いま準備をしている最中です。  
なのに教会ではこの人が不品行を辞めないと教会戒規（除名処分のような対応）になる  
と言われ教会に行けなくなりました。いま別れることはありえないし、教会に行けない  
からと言ってクリスチャンでなくなったわけでもありません。結婚するまで礼拝を休ん  
でいけばいいのですか。

## How to build His Church

---

## Session3 『不品行と取り除けない罪』 1コリント 5章

---

ディスカッション メモ



**How to build His Church**

---

## Session3 『不品行と取り除けない罪』 1コリント 5章

---

あなたがたの高慢は、よくないことです。  
あなたがたは、ほんのわずかのパン種が、  
粉のかたまり全体をふくらませることを知らないのですか。  
1コリント5:6

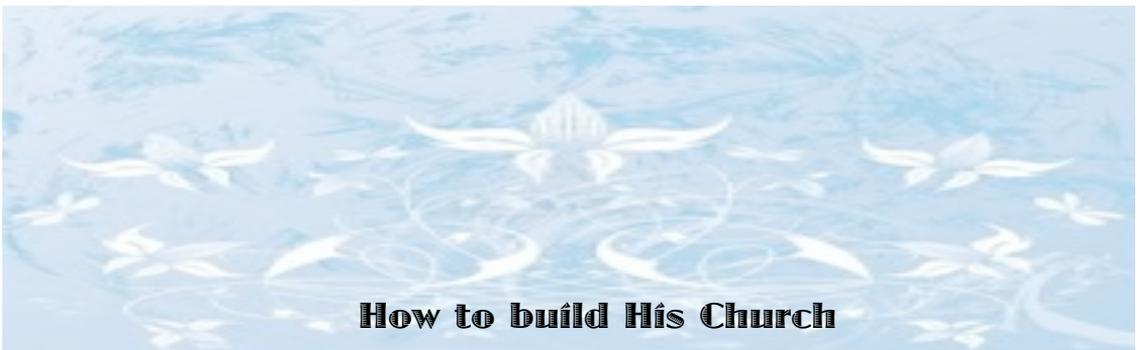
---

**How to build His Church**

## Session3 『不品行と取り除けない罪』 1コリント 5章

---

メッセージ ノート



そういうわけですから、兄弟たち。私は、神のあわれみのゆえに、  
あなたがたにお願いします。あなたがたのからだを、神に受け入れられる、  
聖い、生きた供え物としてささげなさい。  
それこそ、あなたがたの霊的な礼拝です。ローマ 12:1

# 13日（日） 朝のデボーション 7:15～

---

朝にあなたの恵みを聞かせてください。私はあなたに信頼していますから。  
私に行くべき道を知らせてください。私のたましいはあなたを仰いでいますから。  
詩篇 143:8

主がかたったことをメモして、また祈りもメモしておこう。

**How to build His**

---

# 14日 (月) 朝のデボーション 7:15~

---

ディスカッション メモ



主の足もとに 身をかがめて  
ひれふし礼拝ささげます  
香油を注ぎ 涙の髪でぬぐう  
愛する主の御足を

\*心くだき 栄光脱ぎ捨て  
ただあなたを求めます  
あなたの御顔したい求めます  
賛美捧げます

## How to build His Church

---

バビロン捕囚後、イシュマエルというユダヤ人が総督ゲダルヤを殺したので、残されたユダの民がネブカデネザルを恐れて、エジプトに逃げようとなりました。

その時にエレミヤに主の御心を求めました。御心は、「ユダの地に留まりなさい」でした。けれども彼らはエジプトに下りました。

私たちは良くても悪くても、あなたを遣わされた私たちの神、主の御声に聞き従います。私たちが私たちの神、主の御声に聞き従ってしあわせを得るためです。

エレミヤ42:6

### A 御心を求めるユダの民 42章1-6節

#### 2 A 御心を示す預言者 7-22節

1 B 思い直された神 7-12節

2 B 決心した者たち 13-18節

3 B 迷った心 19-22節

#### 3 A 御心に聞き従わない民 43:1-7

だれもみな自分自身のことを求めるだけで、  
キリスト・イエスのことを求めてはいません。

ピリピ 2:21

自分のいのちを救おうと思う者は、それを失い、  
わたしのために自分のいのちを失う者は、それを救うのです。

ルカ 9:24



## How to build His Church

礼拝ノート 『自分の考えと正反対のみこころ』

---

- ▶ あなたに求められる決断と祈り



**How to build His Church**

---

## Session4 『個性と調和』 コミュニケーション、忠誠心

- 25 それは、からだの中に分裂がなく、各部分が互いにいたわり合うためです。
- 26 もし一つの部分が苦しめば、すべての部分がともに苦しみ、もし一つの部分が尊ばれれば、すべての部分がともに喜ぶのです。
- 27 あなたがたはキリストのからだであって、ひとりひとは各器官なのです。  
1コリント12:25-27

### ディスカッション テーマ ①

- 1) 私は牧師にも正しいことは正しい、違うことは違うという。  
ワンマン教会は危険である。違うことを違うと言うのはある意味で主に忠実なのではないですか。
- 2) 友人の教会の金曜夜集会で賛美の奉仕を頼まれて行きました。（うちは金夜になにもないので・・・、特に牧師もはなしてません）日曜礼拝ならともかく、自分の教会でも集会のない日のこともまでいちいち牧師に言うのですか。

### ディスカッション テーマ ②

自分が自分の産んだ教会の人たちに拒否され、今やよそから来たユダヤ主義の教師の影響を受け、パウロを否定して来る人たちにまだ愛を示し、祈ってるパウロ。  
いったいどこからこの力は来ていたのでしょうか。  
わたしたちはイエスキリストの建ち上げる教会に何をみますか。



### ディスカッション テーマ ③

個性も好みもまったく違う人たちがイエスの愛に触れられて同じ一つのからだ（キリストのからだと呼ばれる教会）に集います。会社や学校、他の集まりにいる方がずっと楽に思えることもしばしばです。

そんな中でどうやって皆と一つ思いになったり打ちとけるのにみなさんはどうやってるんですか。

## How to build His Church

## Session4 『個性と調和』 コミュニケーション、忠誠心

---

ディスカッション メモ



感じるぜ、神の愛！

## Session4

## 『個性と調和』 コミュニケーション、忠誠心

---

- 25 それは、からだの中に分裂がなく、各部分が互いにいたわり合うためです。
- 26 もし一つの部分が苦しめば、すべての部分がともに苦しみ、もし一つの部分が尊ばれば、すべての部分がともに喜ぶのです。
- 27 あなたがたはキリストのからだであって、ひとりひとは各器官なのです。  
1コリント12:25-27

しかし、あなたがたの間では、そうではありません。  
あなたがたの間で偉くなりたいと思う者は、  
みなに仕える者になりなさい。 マルコ 10:43

### How to build His Church

---

## Session 4 『個性と調和』 コミュニケーション、忠誠心

---

### メッセージ ノート

- 25 それは、からだの中に分裂がなく、各部分が互いにいたわり合うためです。
- 26 もし一つの部分が苦しめば、すべての部分がともに苦しみ、もし一つの部分が尊ばれば、すべての部分がともに喜ぶのです。
- 27 あなたがたはキリストのからだであって、ひとりひとは各器官なのです。  
1コリント12:25-27



## Session5 ディスカッション タイム

---

### ディスカッション テーマ ①

今回の修養会を通して神があなたに語っておられる事などを分かち合いましょう

新しい気付き、 決心、 悔い改め、 など

### ディスカッション テーマ ②

さらに考えてみたいテーマ、 疑問などなんでも

祈りの課題

---

**How to build His Church**

## Session5 ディスカッション タイム

---

ディスカッション メモ



## Session5 『こころを広くしてください』 2コリント6

---

なぜなら、この世の知恵は、神の御前では愚かだからです。こう書いてあります。「神は、知者どもを彼らの悪賢さの中で捕らえる。

1コリント3:19



**How to build His Church**

---

## Session5 『こころを広くしてください』 2コリント6

---



## Note

---



主を愛さない者はだれでも、のろわれよ。主よ、来てください  
主イエスの恵みが、あなたがたとともにありますように。  
私の愛は、キリスト・イエスにあって、あなたがたすべての者とともにあります。アーメン。  
1コリント16:22-23

## How to build His Church

---

## Note

---

どのように建てるか注意しなさい。 2013



*Calvary Chapel  
West Tokyo*

*Logos Christian  
Fellowship*



2013

ただ、すべてのことを適切に、秩序をもって行いなさい。

1 コリント 14:40

---

なまえ *Name*